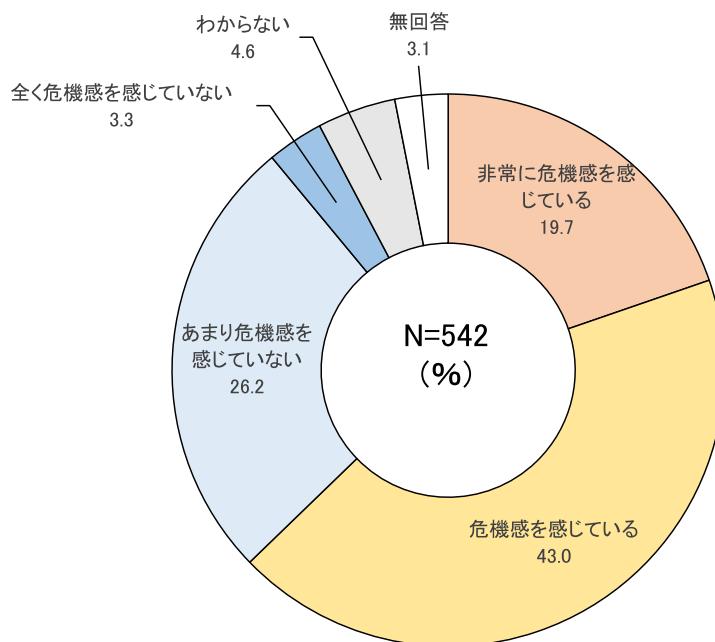


調査結果

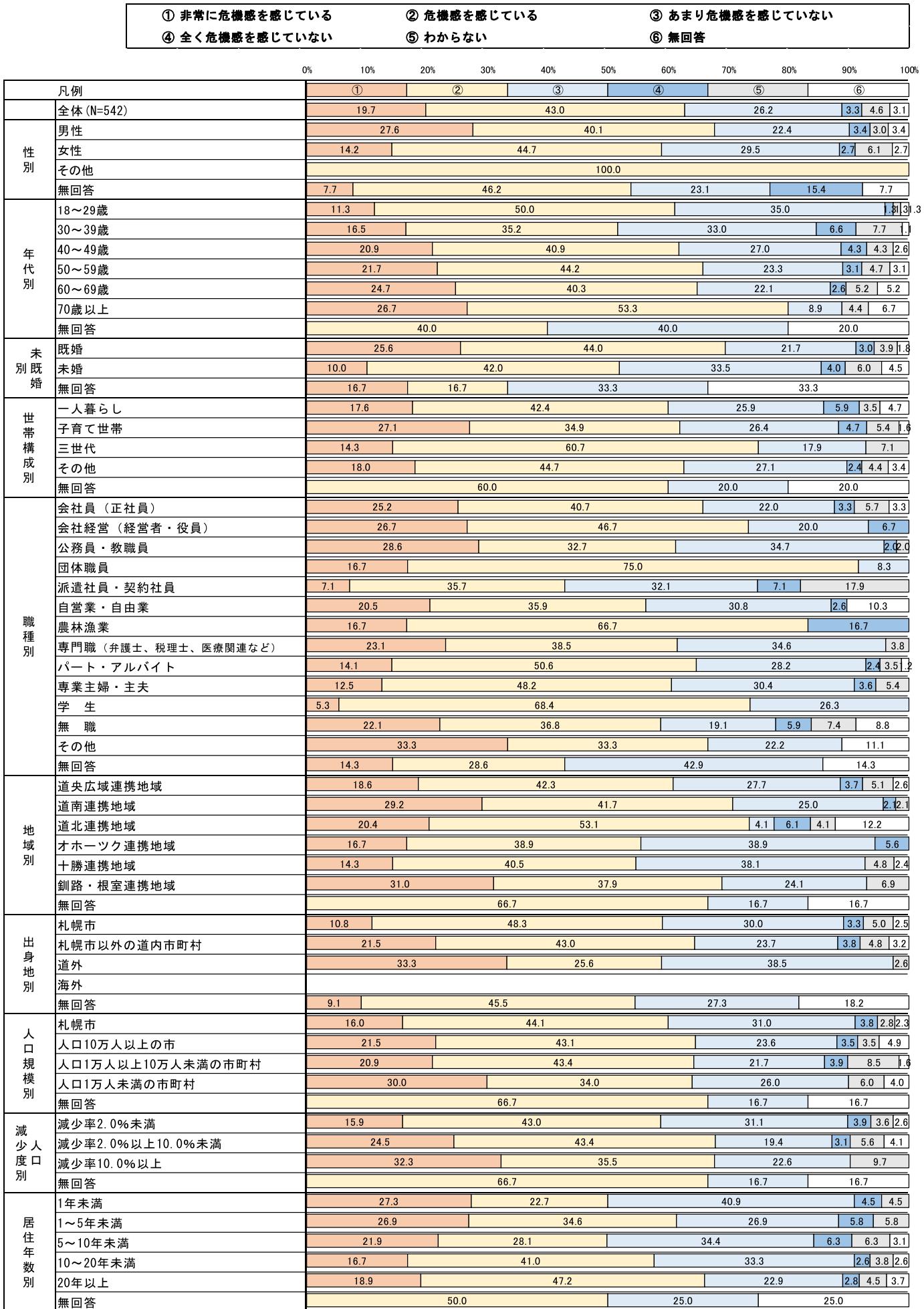
I 北海道の人口減少について

(1) 北海道の人口減少に対する危機感

問1. あなたは、上記のように北海道の人口が減少することに危機感を感じていますか。次の中から1つお選びください。

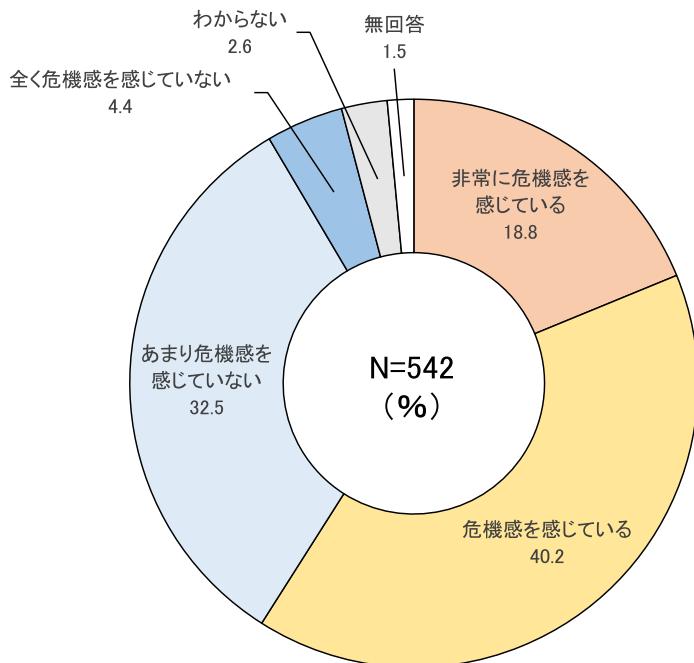


全体	「危機感を感じている」(43.0%) が最も高く、次いで「あまり危機感を感じていない」(26.2%)、「非常に危機感を感じている」(19.7%)の順となる。
性別	「危機感を感じている」と回答した割合は、[男性]の40.1%に比べ、[女性]は44.7%と高い。
年代別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、[70歳以上]で26.7%と最も高く、年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。
未既婚別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、[既婚]では25.6%と高いが、[未婚]では10.0%と低い。
世帯構成別	「危機感を感じている」と回答した割合は、[三世代]で60.7%となり、突出して高い。
職種別	「危機感を感じている」は[団体職員]で75.0%、次いで[学生]の68.4%で高い。
地域別 (圏域単位)	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合は、[道北]で73.5%と最も高く、[道南]の70.9%が次ぐ。
出身地別	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合に大きな差異はないが、「非常に危機感を感じている」は[道外]で33.3%と高い。
人口規模別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、[1万人未満の市町村]で30.0%と高く、[札幌市]では16.0%と低くなる。
人口減少度別	「非常に危機感を感じている」の割合は、人口減少度が大きいほど高くなる傾向があり、[10.0%以上]では32.3%と高い。
居住年数別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、[1年未満]で27.3%、[1~5年未満]で26.9%と、[20年以上]を除き、居住年数が浅いほど高い傾向がある。

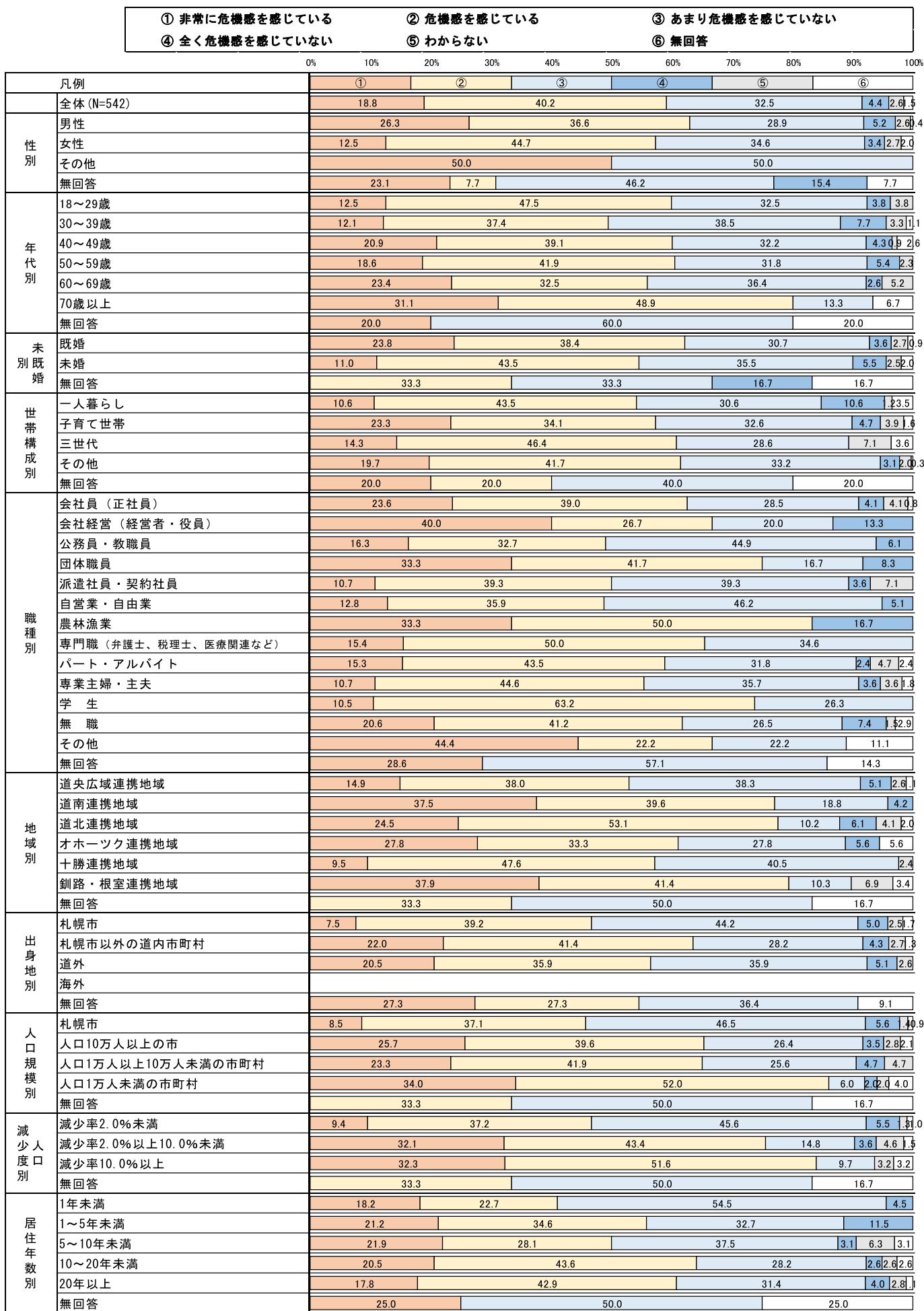


(2) 現在住んでいる市町村の人口減少に対する危機感

問2. あなたは、現在住んでいる市町村の人口が減少することに危機感を感じていますか。次の中から1つお選びください。



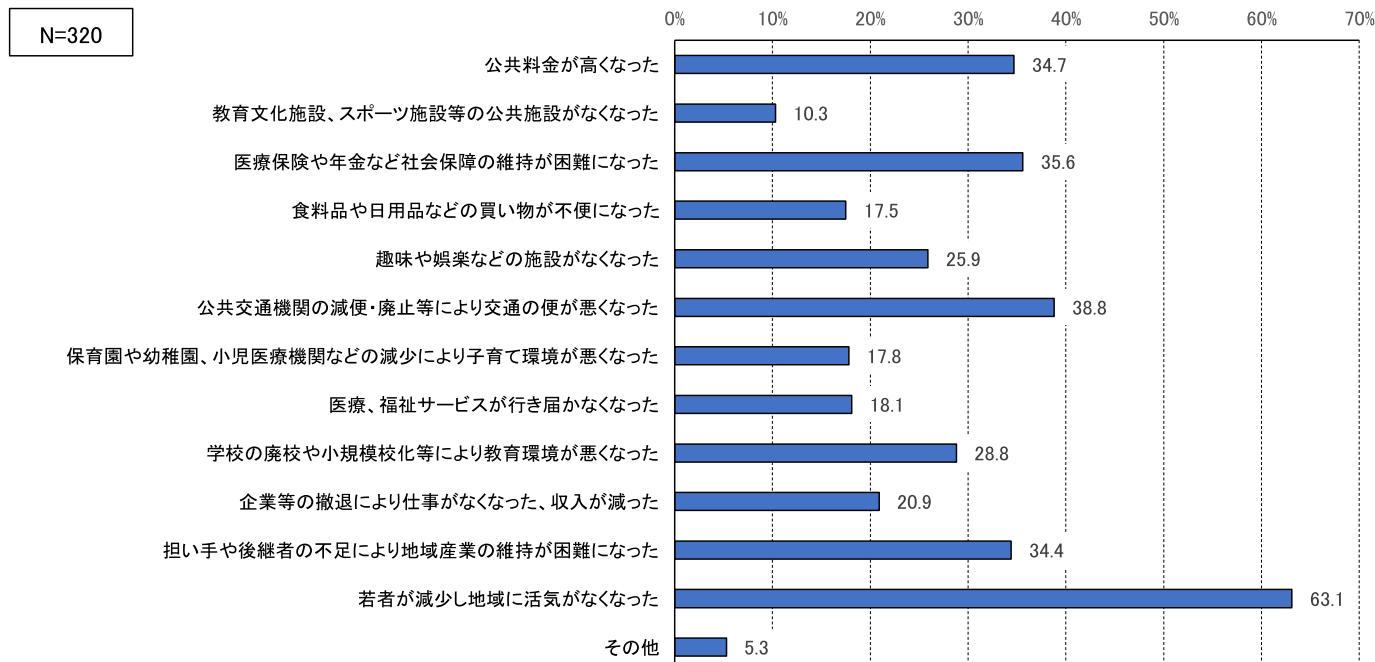
全体	「危機感を感じている」（40.2%）が最も高く、次いで「あまり危機感を感じていない」（32.5%）、「非常に危機感を感じている」（18.8%）の順となる。
性別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は〔女性〕の12.5%に比べ、〔男性〕は26.3%と2倍以上高い。
年代別	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合は、〔70歳以上〕で80.0%と突出して高くなる。
未既婚別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、〔既婚〕では23.8%と高いが、〔未婚〕では11.0%と低い。
世帯構成別	大きな差異はないが、「非常に危機感を感じている」と回答した割合は〔一人暮らし〕で10.6%と低くなっている。
職種別	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合は、回答者数の少ない職種を除き、〔団体職員〕の75.0%や〔学生〕の73.7%が高い。
地域別 (圏域単位)	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合は、〔釧路・根室〕の79.3%、〔道北〕の77.6%、〔道南〕の77.1%が拮抗して高い。
出身地別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、〔札幌市〕で7.5%と突出して低い。
人口規模別	「非常に危機感を感じている」と回答した割合は、〔1万人未満の市町村〕で34.0%と最も高い一方、〔札幌市〕では8.5%と突出して低い。
人口減少度別	「非常に危機感を感じている」又は「危機感を感じている」と回答した割合は、〔10.0%以上〕で83.9%と高く、〔2.0%未満〕は46.6%と低い
居住年数別	「危機感を感じている」と回答した割合は、〔10～20年未満〕の43.6%が最大で、〔20年以上〕の42.9%が次ぐ。居住年数が長いほど高くなる傾向がある。



(3) 人口減少による影響

※問3は問2で「非常に危機感を感じている」、「危機感を感じている」と回答した方にみ回答

問3. あなたは、どのようなことで人口減少による影響を感じていますか。次の中から当てはまるものを全てお選びください。 (○は複数可)

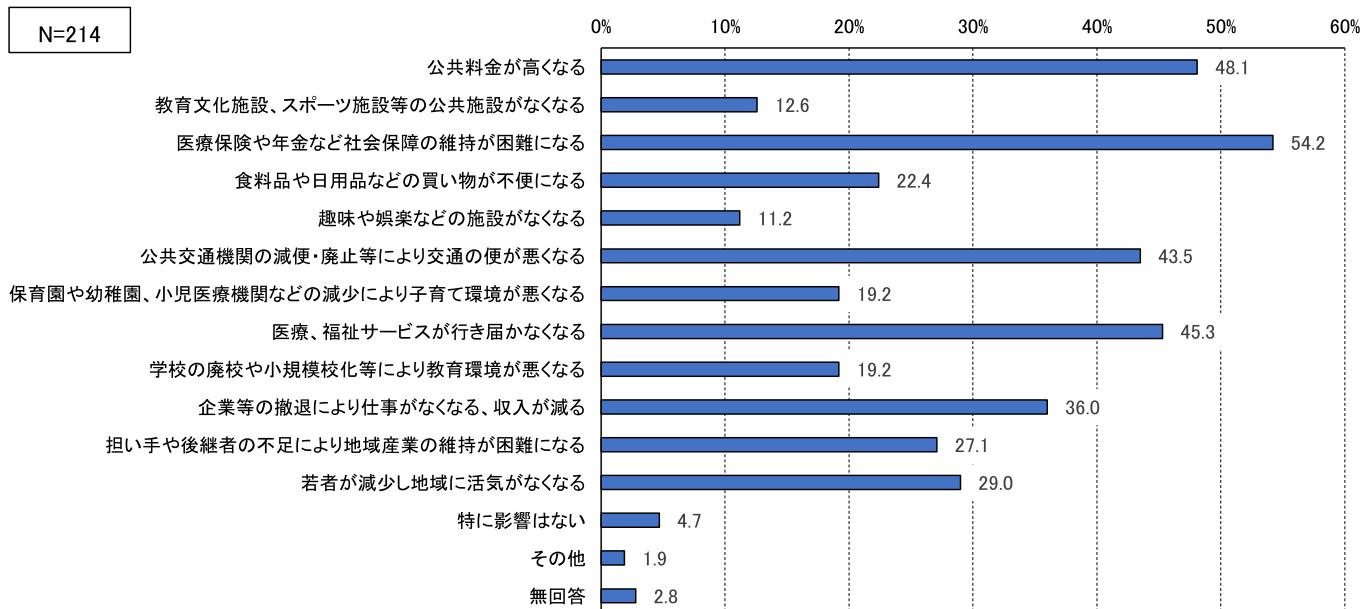


全体	「若者が減少し地域に活気がなくなった」(63.1%)が最も高く、「公共交通機関の減便・廃止等により交通の便が悪くなった」(38.8%)、「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になった」(35.6%)の順で次ぐ。
性別	全体と傾向に大きな差はない。
年代別	「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答した割合は、[60~69歳]で69.8%と高い。
未既婚別	「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答した割合は、[既婚]、[未婚]とも63%前後で差はない。
世帯構成別	「食料品や日用品などの買い物が不便になった」と回答した割合は、[三世代]の5.9%と比べ、[一人暮らし]では26.1%と高い。
職種別	「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答した割合は、[会社経営]の80.0%や[専門職]の76.5%で高い。
地域別 (圏域単位)	「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答した割合は、「道南」の83.8%が最も高く、「オホーツク」の81.8%が次ぐ。
出身地別	「食料品や日用品などの買い物が不便になった」と回答した割合は、「札幌市以外の道内市町村」で20.8%と高い。
人口規模別	「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答した割合は、「1万人未満の市町村」で74.4%と高く、人口規模が減少するほど高くなる傾向がある。
人口減少度別	人口減少度が大きいほど「若者が減少し地域に活気がなくなった」と回答する割合が高くなる。
居住年数別	「学校の廃校や小規模校化等により教育環境が悪くなった」と回答した割合は、「1~5年未満」が41.4%と最も高い。

(4) 人口減少が進んだ場合の不安

※問4は問2で「あまり危機感を感じていない」、「危機感を感じていない」と回答した方にみ回答

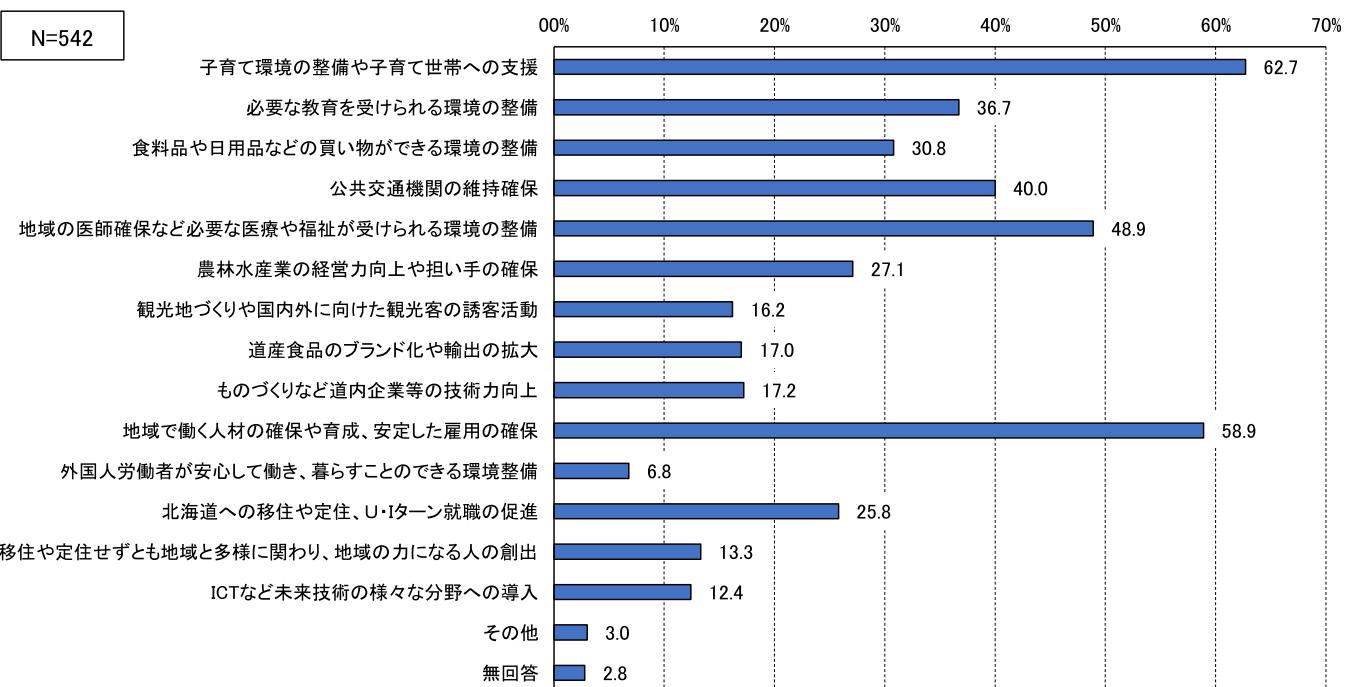
問4. 今後、人口の減少が進んだ場合、あなたは、特にどのようなことに不安を感じますか。
次の中から5つまでお選びください。



全体	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」（54.2%）が最も高く、次いで「公共料金が高くなる」（48.1%）、「医療、福祉サービスが行き届かなくなる」（45.3%）の順となる。
性別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔男性〕の48.2%に比べ、〔女性〕は59.2%と高い。
年代別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔60～69歳〕の67.6%が最も高い。概ね年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。
未既婚別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」や「医療、福祉サービスが行き届かなくなる」と回答した割合は、〔未婚〕より〔既婚〕の方でかなり高くなる。〔未婚〕で「企業等の撤退により仕事がなくなる、収入が減る」が〔既婚〕より大きくなる。
世帯構成別	「医療、福祉サービスが行き届かなくなる」と回答した割合は、〔三世代〕で70.0%と突出して高い。
職種別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔専業主婦・主夫〕で75.0%と最も高い。
地域別 (圏域単位)	「医療、福祉サービスが行き届かなくなる」と回答した割合は、〔道南〕の54.5%や〔道央〕の50.9%で高い。
出身地別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔道外〕の64.7%が最も高い。
人口規模別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔1万人以上10万人未満〕の64.4%が最も高い。
人口減少度別	「趣味や娯楽などの施設がなくなる」と回答した割合は、〔2.0%以上10.0%未満〕で20.0%と高い。
居住年数別	「医療保険や年金など社会保障の維持が困難になる」と回答した割合は、〔5～10年未満〕で66.7%と最も高い。

(5) 重要な取り組み

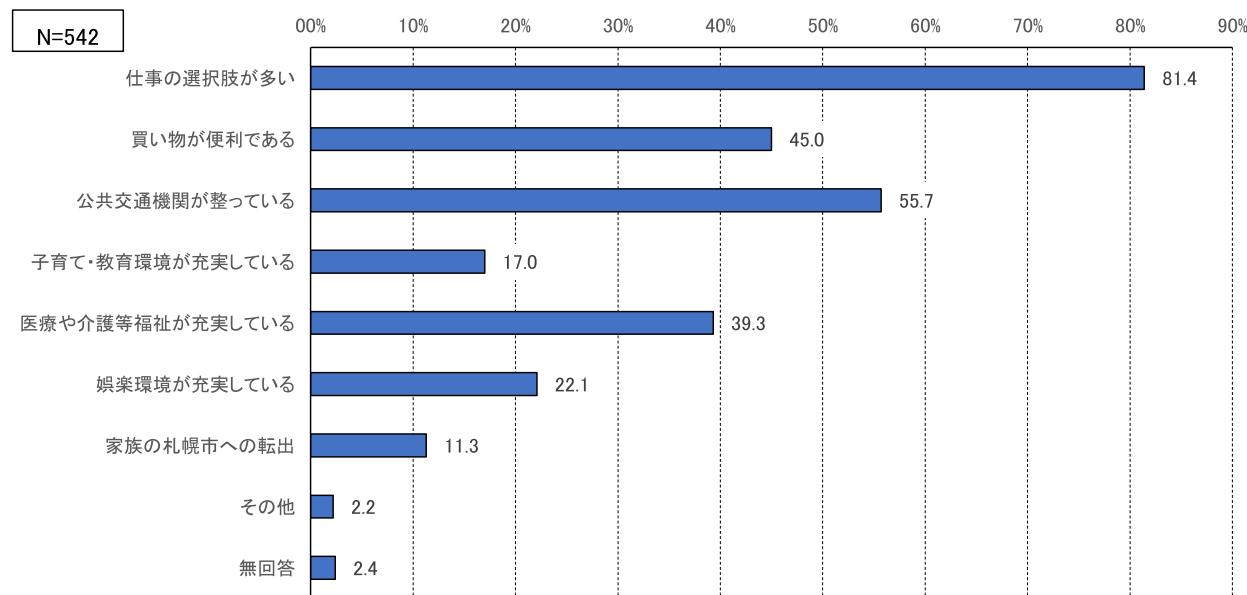
問5. あなたは、人口が減少しても心豊かに暮らし続けられる北海道を実現するため、今後、特にどのような取り組みが重要だと思いますか。次の中から5つまでお選びください。



全体	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」（62.7%）が最も高く、次いで「地域で働く人材の確保や育成、安定した雇用の確保」（58.9%）、「地域の医師確保など必要な医療や福祉が受けられる環境の整備」（48.9%）の順となる。
性別	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」と回答した割合は、〔女性〕の60.7%に比べ、〔男性〕は66.4%と高い。
年代別	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」と回答した割合は、〔18～29歳〕で80.0%と最も高い。
未既婚別	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」と回答した割合は、〔既婚〕で65.5%であるが、〔未婚〕でも59.5%と高く、子育てには幅広い関心がみられる。
世帯構成別	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」と回答した割合は、〔三世代〕の75.0%と〔子育て世帯〕の74.4%が拮抗して高くなっている。
職種別	「子育て環境の整備や子育て世帯への支援」と回答した割合は、〔農林漁業〕の83.3%が最も高い。
地域別 (圏域単位)	大きな地域差はないが、「地域の医師確保など必要な医療や福祉が受けられる環境の整備」の割合は、〔道北〕の34.7%や〔道南〕の37.5%で低い。
出身地別	「地域で働く人材の確保や育成、安定した雇用の確保」と回答した割合は、〔札幌市以外の道内市町村〕が61.6%と最も高い。
人口規模別	「地域の医師確保など必要な医療や福祉が受けられる環境の整備」と回答した割合は、〔1万人以上10万人未満の市町村〕で55.8%と高い。
人口減少度別	「地域で働く人材の確保や育成、安定した雇用の確保」と回答した割合は、〔10.0%以上〕で74.2%と突出して高い。
居住年数別	「地域の医師確保など必要な医療や福祉が受けられる環境の整備」と回答した割合は、〔1～5年未満〕で61.5%と高い。

(6) 札幌に人口が集中する理由

問6. 現在、北海道の約3分の1以上の人団が札幌市に集中しており、その割合は年々増加しています。あなたは、札幌市に人口が集中する理由は特にどのようなことだと思いますか。次のなかから3つまでお選びください。



全体	「仕事の選択肢が多い」(81.4%)が突出して高く、次いで「公共交通機関が整っている」(55.7%)、「買い物が便利である」(45.0%)の順となる。
性別	「仕事の選択肢が多い」は〔女性〕の79.7%に比べ、〔男性〕の84.9%が高いが、「公共交通機関が整っている」は〔男性〕の48.3%に比べ、〔女性〕は61.4%と高い。
年代別	「医療や介護福祉が充実している」は〔70歳以上〕の71.1%が突出して高い。年代が上がるほど高くなる傾向がある。
未既婚別	「医療や介護福祉が充実している」は〔既婚〕が45.2%であるのに対し、〔未婚〕は29.0%に留まった。また、「買い物が便利である」は〔既婚〕の43.2%よりも、〔未婚〕の49.0%の方が高くなっている。
世帯構成別	「買い物が便利である」と回答した割合は、〔子育て世帯〕の50.4%が最大となる。
職種別	「仕事の選択肢が多い」がいずれの職種でも最大となるが、「公共交通機関が整っている」は〔派遣社員・契約社員〕で71.4%と高い。
地域別 (圏域単位)	「仕事の選択肢が多い」は〔十勝〕の88.1%や〔道南〕の87.5%で高い。「買い物が便利である」は〔オホーツク〕で55.6%と高い。
出身地別	出身地による大きな差異は見られないが、「買い物が便利である」は〔札幌以外の道内市町村〕で48.7%と高くなっている。
人口規模別	「仕事の選択肢が多い」と回答した割合は、〔1万人未満の市町村〕で90.0%と高い。
人口減少度別	「医療や介護福祉が充実している」は〔2.0%以上10.0%未満〕で32.1%と、やや低くなっている。
居住年数別	「仕事の選択肢が多い」は、〔5~10年未満〕で87.5%と高い。「買い物が便利である」は、〔5~10年未満〕の68.8%、〔1年未満〕の68.2%で高い。

		サンプル数	仕事の選択肢が多い	買い物が便利である	る公共交通機関が整っている	して育てている・教育環境が充実	し医療や介護等福祉が充実	娯楽環境が充実している	家族の札幌市への転出	その他	無回答	合計
		(%)										
全体		542	81.4	45.0	55.7	17.0	39.3	22.1	11.3	2.2	2.4	276.4
性別	男性	232	84.9	43.1	48.3	20.3	41.4	23.7	12.9	2.2	0.9	277.7
	女性	295	79.7	47.1	61.4	14.9	37.6	20.7	9.8	2.0	3.4	276.6
	その他	2	50.0	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	300.0
	無回答	13	61.5	30.8	53.8	7.7	38.5	23.1	15.4	7.7	7.7	246.2
年 代 別	18~29歳	80	78.8	45.0	57.5	18.8	17.5	41.3	8.8	1.3	6.3	275.3
	30~39歳	91	79.1	58.2	47.3	29.7	26.4	28.6	6.6	2.2	0.0	278.1
	40~49歳	115	87.0	51.3	57.4	12.2	35.7	23.5	8.7	2.6	1.7	280.1
	50~59歳	129	81.4	43.4	55.8	16.3	42.6	16.3	12.4	2.3	1.6	272.1
	60~69歳	77	83.1	32.5	55.8	13.0	57.1	7.8	20.8	2.6	2.6	275.3
	70歳以上	45	75.6	33.3	64.4	11.1	71.1	15.6	11.1	2.2	2.2	286.6
	無回答	5	60.0	0.0	60.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	20.0	220.0
未 別 既 婚	既婚	336	81.8	43.2	54.8	18.5	45.2	19.3	12.5	1.8	1.8	278.9
	未婚	200	81.5	49.0	57.5	15.0	29.0	27.5	9.5	2.5	3.0	274.5
	無回答	6	50.0	16.7	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7	16.7	200.1
世 帯 構 成 別	一人暮らし	85	75.3	48.2	49.4	15.3	40.0	24.7	8.2	4.7	2.4	268.2
	子育て世帯	129	81.4	50.4	51.2	26.4	31.0	27.9	9.3	4.7	2.3	284.6
	三世代	28	78.6	42.9	60.7	17.9	28.6	21.4	17.9	0.0	7.1	275.1
	その他	295	83.4	42.4	59.3	13.6	43.1	19.3	12.2	0.7	1.7	275.7
	無回答	5	80.0	20.0	40.0	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	20.0	260.0
職 種 別	会社員（正社員）	123	86.2	52.8	52.0	18.7	26.0	29.3	11.4	0.8	0.8	278.0
	会社経営（経営者・役員）	15	86.7	33.3	46.7	13.3	53.3	26.7	20.0	6.7	0.0	286.7
	公務員・教職員	49	85.7	42.9	42.9	24.5	44.9	32.7	10.2	0.0	0.0	283.8
	団体職員	12	83.3	25.0	66.7	0.0	16.7	8.3	33.3	8.3	0.0	241.6
	派遣社員・契約社員	28	82.1	57.1	71.4	7.1	39.3	21.4	0.0	3.6	0.0	282.0
	自営業・自由業	39	82.1	56.4	43.6	15.4	38.5	17.9	15.4	2.6	0.0	271.9
	農林漁業	6	100.0	33.3	33.3	33.3	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	299.9
	専門職（弁護士・税理士・医療関連など）	26	84.6	38.5	53.8	26.9	50.0	38.5	3.8	0.0	0.0	296.1
	パート・アルバイト	85	84.7	41.2	62.4	10.6	36.5	22.4	8.2	3.5	4.7	274.2
	専業主婦・主夫	56	64.3	42.9	57.1	23.2	51.8	5.4	14.3	1.8	7.1	267.9
	学生	19	94.7	52.6	68.4	15.8	15.8	36.8	10.5	0.0	0.0	294.6
	無職	68	70.6	42.6	60.3	17.6	47.1	14.7	10.3	2.9	4.4	270.5
	その他	9	88.9	22.2	66.7	0.0	66.7	0.0	33.3	11.1	0.0	288.9
	無回答	7	71.4	0.0	57.1	14.3	57.1	0.0	14.3	0.0	14.3	228.5
地 域 別	道央広域連携地域	350	82.0	45.7	58.3	18.6	41.7	18.3	8.3	1.7	2.0	276.6
	道南連携地域	48	87.5	41.7	60.4	18.8	31.3	31.3	16.7	2.1	0.0	289.8
	道北連携地域	49	71.4	38.8	46.9	14.3	38.8	26.5	16.3	6.1	2.0	261.1
	オホーツク連携地域	18	83.3	55.6	50.0	5.6	44.4	11.1	16.7	5.6	5.6	277.9
	十勝連携地域	42	88.1	47.6	47.6	11.9	26.2	45.2	16.7	2.4	0.0	285.7
	釧路・根室連携地域	29	72.4	44.8	51.7	17.2	37.9	17.2	20.7	0.0	10.3	272.2
	無回答	6	66.7	33.3	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	233.3
出身地別	札幌市	120	84.2	39.2	50.0	20.8	47.5	18.3	9.2	1.7	0.8	271.7
	札幌市以外の道内市町村	372	80.4	48.7	57.5	13.7	34.9	23.9	12.1	2.4	3.0	276.6
	道外	39	79.5	33.3	56.4	38.5	48.7	23.1	10.3	0.0	0.0	289.8
	海外	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	11	90.9	27.3	54.5	9.1	63.6	0.0	9.1	9.1	9.1	272.7
人口規模別	札幌市	213	80.3	45.1	53.1	21.1	45.1	15.5	9.9	0.9	2.3	273.3
	人口10万人以上の市	144	79.2	45.8	62.5	14.6	32.6	27.8	10.4	3.5	3.5	279.9
	人口1万人以上10万人未満の市町村	129	82.9	46.5	58.1	14.0	34.1	25.6	10.9	3.9	1.6	277.6
	人口1万人未満の市町村	50	90.0	40.0	44.0	16.0	46.0	24.0	22.0	0.0	0.0	282.0
	無回答	6	66.7	33.3	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	233.3
減少人度口別	減少率2.0%未満	309	80.6	45.3	56.6	18.4	42.7	19.7	9.7	1.0	1.6	275.6
	減少率2.0%以上10.0%未満	196	82.1	45.4	57.7	15.8	32.1	24.5	12.8	4.6	3.6	278.6
	減少率10.0%以上	31	87.1	41.9	38.7	12.9	48.4	29.0	19.4	0.0	0.0	277.4
	無回答	6	66.7	33.3	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	233.3
	1年未満	22	63.6	68.2	50.0	31.8	36.4	18.2	9.1	0.0	4.5	281.8
居住年数別	1~5年未満	52	80.8	36.5	50.0	23.1	36.5	32.7	5.8	1.9	3.8	271.1
	5~10年未満	32	87.5	68.8	50.0	25.0	25.0	25.0	9.4	0.0	3.1	293.8
	10~20年未満	78	80.8	55.1	52.6	15.4	28.2	32.1	12.8	2.6	0.0	279.6
	20年以上	354	82.2	41.0	58.2	15.0	43.2	18.6	11.9	2.5	2.3	274.9
	無回答	4	75.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	25.0	250.0